

えさしっ子ぐんぐん事業

実践組織が行う、地域の特性に応じた魅力ある事業として、2実践組織より申請があり、審査委員会を経て事業費を交付し活用いただきました。

【伊手振興会まなぶ委員会】 (ボランティア活動事業・世代間交流事業) リアルな消火体験と自転車ラック作製と灯籠作り

地域で開催されたサマーキャンプ内で「地域防災」と「関係人口作り」の課題解決のための交流イベントとして開催。消火器メーカーと消防団の協力を得て消火体験を実施したほか、9月に江刺地域内を会場に開催されたロードバイクレースに向け歓迎の意味を込めた自転車ラックと昨年好評だった竹灯籠の改良版として、木材加工による灯籠を作成しました。作業には地域住民がボランティアとして協力し、世代間交流の場にもなりました。



【江刺ひがし地区教育振興会】(郷土理解事業) 江刺ひがし小学校区郷土芸能の集い～彩ひがし～

統合前の各学区で取り組んでいたそれぞれの郷土芸能を一堂に会して披露し合い、地域の方や観客から認められたり、他地域の郷土芸能に触れたりすることで、改めて自分たちの地域や地域に伝わる芸能に愛着や誇りを持つ機会となりました。《発表団体》●松風未来衆(広瀬地区児童) ●江刺甚句(玉里地区児童) ●神楽(米里地区児童) ●金津流梁小獅子躍(梁川地区児童) ●北上湘南高等学校鬼剣舞(北上湘南高等学校鬼剣舞部) ●一中太鼓(江刺第一中学校)



情報メディアとの上手な付き合い方啓発標語

今年度も情報メディアと上手に付き合うための方法を家族・友達など、みんなで一緒に考えるきっかけ作りとして実施しました。応募いただいた209件から、厳選なる選考により優秀作品を決定しました。

小学生の部 (小学5年生以上対象)

鈴木 紫生 さん(奥州市立稲瀬小学校6年)
「SNS 消しても消しても のこるかこ」

中学生の部

及川 遙可 さん(奥州市立江刺第一中学校3年)
「考えよう 書きこむ前に 人のこと」

高校生の部

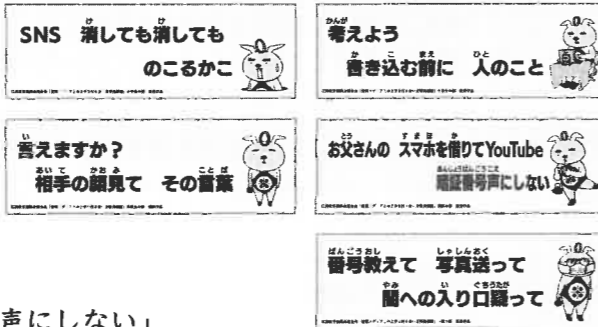
廣野 あおい さん(岩手県立岩谷堂高等学校1年)
「言えますか? 相手の顔見て その言葉」

家族の部 (小学4年生以下の児童とその家族)

高橋 輝 さん(奥州市立稲瀬小学校1年)
高橋 芽澄 さん
「お父さんの スマホを借りてYouTube 暗証番号声にしない」

一般の部 (18歳以上高校生を除く)

佐藤 瑛菜 さん(江刺在住)
「番号教えて 写真送って 闇への入り口疑って」



情報交流会

総会終了後に開催し、各実践組織より昨年度の実績及び今年度の計画の中から主なものを紹介・説明いただいた後、県南青少年の家の佐藤敦士所長より、助言をいただきました。また、佐藤所長には、情報メディアとの上手な付き合い方に関する講演として、過去の実践事例や実態の資料等を示しながらお話をいただきました。

在学青少年社会参加活動表彰

青少年の社会参加活動の育成指導や健全育成の活動に功績のあった方々を、表彰しました。

【団体の部】

- ◎金津流梁川こども獅子躍 (金津流こども獅子躍の伝承活動・演舞披露活動)
- ◎農事組合法人アグリコーポ小田代 (稲作体験学習支援)

【感謝状】 当会へボランティアとして継続支援いただいた方

- ◎及川 典子 さん ◎佐藤 心花 さん



奥州市江刺大通り 1-8
江刺教育振興会連合会
奥州市協働まちづくり部
生涯学習スポーツ課

ごあいさつ

江刺教育振興会連合会 会長 塩原 伴弘

本年度も、地域・学校・家庭が一体となり、子どもたちの健やかな成長と学力向上を願いながら、さまざまな事業に取り組んでまいりました。とりわけ「えさしっ子ぐんぐん事業」を活用した取り組みでは、子どもたち一人一人の可能性を伸ばすことを目標に、学びや体験の機会の充実が図られました。地域の皆様のご協力のもと、子どもたちが意欲的に挑戦する姿が多く見られ、確かな成長を感じる一年となりました。また、標語活動においては、子どもたち自らが考えた言葉を通して、思いやりや努力の大

切さを改めて見つめ直す機会となりました。応募された作品はいずれも前向きで力強く、地域全体で子どもたちを育む機運の高まりを実感いたしました。教育を取り巻く環境が変化する中であっても、地域の宝である子どもたちを守り育てるといふ私たちの使命は変わりません。今後も、学校教育への支援と地域ぐるみの教育振興を着実に進めてまいります。引き続き、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



教育振興運動 実践の記録 (第48集) と えさし家庭の日体験作文 たのしい家庭の日

各地域などで行った交流会や体験学習など教育振興運動の様子を掲載した「実践の記録」を発行しました。今年は「戦後80年」や、スマホなどのメディア利用に焦点を当てた講演会を行った地域も。様々な体験・交流を通じた活動に込められた地域それぞれの思いや、得られた気づきなどを読み取ることができます。

『えさし家庭の日 体験作文 たのしい家庭の日』も同時収録されており、家族とのエピソードをテーマにした小学2年生の絵日記と、5年生による作文を掲載しています。夏休みの特別な思い出や日常の中でのアクシデント等、家族と過ごす中での楽しかったこと、不安を乗り越えがんばったことなど、様々な気持ちが伝わってくる内容となっています。

江刺生涯学習センターや各地区センターで配布していますので、是非ご覧ください。

